



CONTENTS

特集

受賞作品を読もう！

- 第24回 ピブリオバトル
- 大経大生に聞いた
本と図書館についてのアンケート結果

- 私のおすすめ多読本 vol.4
- 編集後記

受賞作品

図書館
学生サポーター
オススメ!

MUさんオススメ!

(原作本)ダ・ヴィンチ電子書籍アワード2014

なにもない自分に小さなイチを足していく
[マンガ版ゼロ] 堀江貴文 著

請求番号:289.1/Hor 資料ID:50101976



私がこの本を紹介する理由は、著者であるホリエモンのモットーがやりたいことがあれば失敗を考えず行動することだからです。失敗を恐れて挑戦しないことは大失敗であり、挑戦して失敗することで人は学び成長するとホリエモンは言っています。これは、大学生のみならず社会人にも言えることであると思っています。「〇〇だから」とか「自分は無理」というネガティブな思考ではなく「とりまやってみるか」という気持ちでやってみてください。

とろろさんオススメ!

2023年本屋大賞第2位 / 第6回未来屋小説大賞

ラブカは静かに弓を持つ
安塙美緒 著

請求番号:913.6/Ada 資料ID:50104533



著作権管理団体に勤める主人公の橘樹は、大手音楽教室が著作権法の演奏権を侵害しているかの証拠をつかむため、潜入調査を命じられます。音楽教室での出会いを通して、橘樹の心情は変化しますが、残酷にも著作権使用料に関する裁判の時間が近づいています。実際にあった事件を題材に描かれており、「スピード×音楽」という異色の組み合わせで、一つの作品を鑑賞していくような臨場感を味わえる一冊です。

いとさんオススメ!

2021年本屋大賞

52ヘルツのクジラたち
町田そのこ 著

請求番号:913.6/Mac 資料ID:50097424



「52ヘルツのクジラとは、他の鯨が聞き取れない高い周波数で鳴く、世界で一頭だけのクジラ。たくさんの仲間がいるはずなのに何も届かない、何も届けられない。」この本を通して初めて52ヘルツで鳴くクジラを知りました。読み進めていく中で知る二人の主人公の辛く背負ってきた過去や虐待等には何度も胸が詰まりました。将来に期待なんていなかった二人の52ヘルツの声に寄り添おうとする人たちの物語に、心が温まりました。

C.Uさんオススメ!

第12回日本ホラー小説大賞

夜市
恒川光太郎 著

請求番号:X2017/913.6 資料ID:50092813



望むものが手に入る夜市で、何を求めるのか。小学生の頃、弟と引き換えに野球の才能を手にした裕司は弟を取り戻すため、再び夜市を訪れる。ホラーよりもファンタジー色の強い作品です。怪しい雰囲気のある夜市や様々な妖怪たち、不思議な世界観に浸ることが出来ます。本編は「夜市」と「風の古道」の2作を収録しており、どちらも長すぎないので、手軽に異世界を味わいたい方におすすめです。

N.Tさんオススメ!

第164回芥川賞

推し、燃ゆ
宇佐見りん 著

請求番号:913.6/Usa 資料ID:50099442



「推しが燃えた。ファンを殴ったらしい。」という衝撃的な書き出しに目を惹かれ、この物語に出会いました。「推し」と過ごしてきた人生の中に突如現れた出来事に、選択を迫られる主人公の葛藤には、読者も翻弄されることでしょう。実際に「推し」が存在する読者にとっては、共感する部分がありながらも、自分にとって「推し」とはどういった存在なのかを深く考えさせられる一冊となっています。

えのき将軍さんオススメ!

第148回直木賞

何者
朝井リョウ 著

請求番号:913.6/Asa 資料ID:50069274



朝井リョウの小説『何者』は、2016年に発表された作品です。この小説は、主人公である就活中の男子大学生の過去と現在の出来事を通じて、恋愛や人間関係の複雑さを描いています。朝井リョウは、独特の文体や緻密な心理描写で知られていて、『何者』は彼の代表作の一つであり、多くの読者に愛されています。就活学生のヒリヒリした日常が描かれており現役大学生のみなさんにおすすめです!

を読もう!

これから季節、本でも読もうと思ったものの、何をみたい。そんな人のために、図書館学生センターが、ありますので、自分に合う本をみつけてください。



きまぐれ屋さんオススメ!

第166回直木賞

塞王の楯

今村翔吾 著

請求番号: 913.6/Ima 資料ID: 50102902



世は戦国時代、主人公の匡介は故郷の落城で家族を失い、石垣職人の源斎に育てられたことで絶対に落ちない最強の石垣を作ろうと腕を磨きます。そんな匡介の前に最強の鉄砲を作ろうとする彦九郎が現れて…というのが簡単なあらすじです。職人が互いに全ての力を出して戦場でぶつかり合う描写では、先が気になつて手を止めることができませんでした。最強の矛と盾、最後に勝つのはどちらか、ぜひその目で確かめてください。

EITANさんオススメ!

このミステリーがすごい!2018年版第1位
週刊文春ミステリーベスト第1位
2018本格ミステリーベスト第10位

屍人荘の殺人

今村昌弘 著

請求番号: 913.6/Ima 資料ID: 50089662



殺人シリーズの第一巻!バイオテロからベンジョンの連続殺人まで、斬新なトリック満載の推理小説。キャラの魅力と物語性が絶妙に調和し、ファンタジー要素も加わりミステリー愛好者に強くおすすめ。

ちーさんオススメ!

第144回芥川賞

苦役列車

西村賢太 著

請求番号: 913.6/Nis 資料ID: 50059634



日雇いの港湾仕事で暮らす19歳の貴多、家庭は崩壊し家族から離れ一人暮らし。友もなく生活も家賃を滞納しては強制退去を繰り返す日々が続きます。劣等感に苛まれ希望も見出せないこんな生活から抜け出すことはできるのでしょうか。人間の欲やダメな部分をこれでもかと曝け出していく、決して自分を、綺麗に見せようというところが微塵もないのは清々しいと思いました。強烈なインパクトを残す私小説です。

かれさんオススメ!

第9回河合隼雄物語賞

水を縫う

寺地はるな 著

請求番号: 913.6/Ter 資料ID: 50101125



男子高校生の清澄は、手芸が趣味。しかし、母はそのことに否定的で……。語り手がどんどん変化するので、この人はこんな気持ちで発言したのだと気づけておもしろかったです。本当に言いたいことが言えなくてすれ違ってしまうところがリアルだと思いました。私も周りにどう思われているか気にしがちだけど、それではもったいないなと思いました。主人公のように人の目を気にせず好きなものを好きでいたいと思える1冊です。

いつきさんオススメ!

2008年本屋大賞第11位

阪急電車

有川浩 著

請求番号: 913.6/Ari 資料ID: 50047040



阪急電車今津線という兵庫県に実際にある路線を舞台にしたお話です。阪急電車を介し、恋愛や友情が交錯するドラマが描かれます。いつもの電車に乗り合わせている人それぞれの様々なストーリー、一度覗いて見ませんか?阪急電車を利用して通学している人も多いはずですので、ぜひ一度読んでみてください!

ドットコムさんオススメ!

第155回芥川賞

コンビニ人間

村田沙耶香 著

請求番号: 913.6/Mur 資料ID: 50084911



コンビニエンスストアで働く主人公・古倉恵子の日常を描いた作品です。彼女は普通の生活ができないと感じ、コンビニでの仕事に没頭していきます。一見地味な仕事に思えますが、コンビニの中の奥深い世界やその中での人間関係、ルーティンながらも繰り広げられるドラマに引き込まれます。物語は恵子の内面や心情を織細かつリアルに描写し、本を読んだ方は彼女の生活の孤独や希望を共感しながら追体験することができます。この本はコンビニの普遍的な存在と個人の葛藤を通じて、現代社会の孤独や人間関係の複雑さについて考えさせられる作品です。

第 24 回



ビブリオ
バトル
とは？

//BIBLIO BATTLE// ビブリオバトル



6月30日(金)3限目に、C館1階で第24回ビブリオバトル(全国大学ビブリオバトル2023ブロック予選)を開催しました。今回は、初出場の学生と過去のチャンプのバトルとなりました。紹介された4冊は有名人の自伝、小説、民俗学、お金の本と見事にジャンルが分かれ、どの本がチャンプ本に選ばれるのか先の読めない展開となりました。観客の皆さんにも見ごたえあるビブリオバトルを楽しんで頂けたのではないかと思います!

- ① 発表者(バトラー)が他の人に勧めたい本を持って集まる
- ② 順番に一人5分間で本を紹介する
- ③ 2~3分間のディスカッションタイム
- ④ 最後に「どの本が一番読みみたくなったか」を観客が投票で決める



『夢と金』西野亮廣著

第24回 ビブリオバトルチャンプ

経済学部4回生 中谷 省太さん



まずは、1年ぶりにチャンプ本を獲得することが出来て凄く嬉しいです。発表本を2週間前に変更、発表の2日前に喉を傷めてしまうなど想定外の出来事もありましたが、この本から学んだお金に対する価値観の重要性を観客の方に伝えられたと思います。ブロック決戦を勝ち抜けるように、今からできる準備を進めていきたいです。学内のビブリオバトルの参加は、今回が最後になります。ビブリオバトルを通して、多くの本に出会い、自分を大きく成長させる機会になったと感じています。本に少しでも興味のある方は、バトラーはもちろん、観客としても参加してみてください。

運営側コメント

今回ビブリオバトルの司会を務めました。初めての司会でしたが、バトラーの皆さんの本への熱い想いと、観客の皆さんの熱心な反応に感動しました。バトラーの皆さんは、自分たちの選んだ本について説得力のあるプレゼンをされました。紹介された本は多種多様であり、それぞれ違った魅力がありました。また観客のみなさんも積極的にバトルに参加し、紹介されている本に対する関心を示していました。質問タイムでも、活発に質問が行われ、話しやすい雰囲気でした。本は私たちに知識を与え、新しい価値観を開拓する手助けをしてくれます。本の紹介の仕方はさまざまですが、読んだ人から直接感想を聞くと、その本の魅力を最も感じられるのではないかでしょうか。ビブリオバトルは、本の魅力を引き出し、共有する素晴らしいイベントであり、この貴重な機会に関われたことをうれしく思います。この経験を通じて、本の力と魅力を改めて感じることができました。引き続き、素晴らしい本の世界を共有し、新たな出会いと発見を追求していきましょう。

ともや

今回のビブリオバトルではバトラーの4人中3人が初参加ということもあり、とても緊張感のあるバトルでした。それぞれ紹介する本に対する思い入れが伝わるプレゼンで、どの本も読んでみたいと感じてしまい、一番を決めるのが難しかったです。また、バトラー4人全員が異なるジャンルの本を紹介していたため、今まで読んだことのないジャンルの本も知ることができ、新たな出会いになりました。

こけ





＼大経大生に聞いた／

本と図書館 についてのアンケート結果

今の大経大生はどんな風に本を読んでいるのか学部生のみなさんにお聞きしました。
2023/6/29~7/16にWEBアンケートで実施し、85名の方が回答してくれました。

Q1 普段よく読む本は何ですか？

- 48 小説・エッセイなど
39 マンガ
33 学術書・参考書
21 実用・趣味
16 資格・語学
9 雑誌
7 ノンフィクション
10 新書
(人)

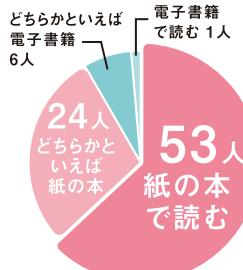


私は学術書・参考書や資格の回答数が多くなるのではないかと予想していたので小説エッセイ等の回答数が多かったのは意外でした！(S.H)

Q2 好きな小説のジャンルは何ですか？

- 38 ミステリー
24 ヒューマンドrama
23 ファンタジー
20 恋愛・青春
19 SF
16 小説は読まない
9 歴史・時代
7 ホラー
(人)
- こちらの質問では「ミステリー」に対し最も票が入りましたが、この結果は私にとって少し意外でした。というのも、最近はファンタジー系、恋愛系の作品が多くの人々に人気だと考えていたからです。図書館には今回の選択肢のジャンルがすべて揃っています。たまには普段手に取らないジャンルの本を手に取って読んでみてはいかがでしょうか。(k.k)

Q3 紙の本と電子書籍ではどちらを利用しますか？



というサイトで閲覧できます。どちらのサイトもKVCから蔵書検索システムへ飛び、それぞれのサイト名が書かれたボタンをクリックすればサイトに飛ぶことができます。ぜひ利用してみてくださいね。(k.k)

Q4 好きな作家や好きな作品を教えてください

こちらの質問では「ミステリー」に分類される作家、作品を挙げた方が多いように感じました。「好きな作家」は東野圭吾さんが多かったですが、その他にも19世紀から現代まで、幅広い時代の作家を挙げられていたため、みなさんはどのように自分の好きな本を探しているのか気になりました。(k.k)

1位 5名

東野圭吾
『白夜行』
「ガリレオシリーズ」

3位 2名

伊坂幸太郎 / 周木律
小野不由美 / 森博嗣
原田マハ / 渡辺かねえ
あさのあつこ『NO.6』
綾辻行人『Another』
寺嶋裕二『ダイヤのA』
金城宗幸ノ村優介『ブルーロック』
村上春樹『海辺のカ夫』『1Q84』など

2位 3名

嵐良ゆう
『わたしの美しい庭』
『おやすみなさい、また明日』

アンケートで複数回答があった嵐良ゆうさんの『わたしの美しい庭』を読んでみました。嵐良ゆうさんの作品は読んだことがありませんでしたが、とても素敵な作品だと思いました。アンケートを通して良い作品に出会えてよかったです！(S.H)



全回答はこちらから▶

Q5 図書館でお気に入りの場所はどこですか？

- 29 1階スタディエリア
27 2~3階カウンター席
20 2~3階閲覧席
19 3階キャバレル席（個人席）
9 光庭
5 特になし
(人)
- 1番回答数が多かったのはスタディエリアでした。私もスタディエリアは1階にあり、利用しやすいところや開放感があるところが好きで、お気に入りの場所でした。また、図書館1階は9月10日にリニューアルが完成しました！スタディエリアはなくなってしまいましたが新しい素敵なスペースになっています！(S.H)

1階スタディエリア



2~3階カウンター席



2~3階閲覧席



3階キャバレル席



vol.
4

私のおすすめ

多読本

今回は、Foundation Reading Library (FRL) シリーズ level 1 の The Tickets を紹介します。多くの多読本は「良い子の本」という印象が強いのですが、この FRL シリーズにはアメリカのティーンエイジャーの友情や恋愛などが描かれており、大学生に人気があります。中にはトラブルに巻き込まれるストーリーもあり、読みながらドキドキハラハラすることでしょう。FRL シリーズは日本で教鞭(きょうべん)経験のある作者によって書かれているため、学生にはなじみのある英語表現が多く語数の割には読みやすいと感じるはずです。また、ストーリーだけでなくイラストも秀逸で、この The Tickets ではアメリカの学校カフェの様子を楽しむことができます。



The Tickets

請求番号: PB1592/837

YLO.6 総語数 620語

多読に慣れてきた初心者~中級者向け
CDなどの音声はありませんが、
Maruzen eBook Library から
電子書籍でも読むことができます。

<https://opac.osaka-ue.ac.jp/drupal/>
の「オンライン英語多読」を参照してください。

多読・多聴のヒント!

頭の中で日本語に訳すことなく6分程度で読み終えたらOKです。速すぎるあるいは遅すぎる場合や読んでいる最中に集中できなければまだリーディングスタミナが足りないと考えられます。語数の少ない本(300~400語レベル)を20冊程度読んでからもう一度チャレンジしましょう。

経済学部教員 吉田 弘子

編集後記 Editor's Note

ビブリオバトルに参加は出来ませんでしたが、もっとビブリオバトルを盛り上げていきたいなと感じました。

MU

最近あまり本を読んでおらず、どんな本をおすすめのがいいか…、と思っていた矢先に、すごく読みやすい本を見つけてのお勧めします。秋は気候もよく、アウトドアやごはんなど様々な楽しみ方ができる季節だと思います。そんな中で、読書する時間が減ってきたなーという方や、久々に本を読む方はぜひ読んでみてください。

CU

今年度は新たに多くの学生サポーターが加わり、図書館報にもぎやかになりました。そのため、今回はたくさんの学生サポーターが本の紹介をしてくれているので、ぜひ好みの一冊を探してみてください!

こけ

多くの一年生がサポーターとして新しく入ってくださり、凄く嬉しいです。コロナ渦の中、図書館学生サポーターとして様々な活動を経験しましたが、今まで以上に様々なことに挑戦して、大学生活を締めくくりたいです。

とろろ

私はビブリオバトルの記事を担当しました。昨年は参加できませんでしたが今年は司会として参加することができました。館報のビブリオバトルの記事を見て、ビブリオバトルに参加してみたいと思っていただけると大変うれしく思います。

ともや

図書館学生サポーターのメンバーが増えてとても嬉しく感じています!忙しさを理由になかなか本を読めていなかったのですが、この活動を通してまた本を読むきっかけができ、改めて本を読む時間の大切さを感じました。

いと

現役大学生として、就活について関心があり、「何者」は実に興味深く読むことができた。本が苦手な人でも読みやすい作品になっているのでぜひ読んでみてください!

えのき将軍

紹介本を書くにあたって、以前はどのように書けば良いかと悩んだりしていましたが、何度も書くにつれて慣れてすぐに書けるようになりました。これからも様々なジャンルの本を読んで、みんなが読みたくなるような本を紹介していくらなと思います。

きまぐれ屋

今回の本の紹介テーマが何かの賞をとった本ということで悩みましたが、新しいジャンルの本を読むことができて良かったです。自分は登場人物の心情に焦点を当てた本が好きだという新たな気づきもありました。今年度は新生児も多く学生サポーターに加入してくれたので、より図書館を盛り上げていきたいです。

かれ

本の紹介をこれまで数回担当し、その本に出会った人がたくさんいると考えると、非常にうれしいです。最後の活動日が来まるまで、できるだけ多くの本を多くの人に届けることができればと思います。

N.T

図書館サポーターの仕事は今回初めてでしたが、本の紹介を通じて自分のお気に入りの本を再発見し、改めて読み返す意欲が湧きました。この出会いを通じて、深い読書の喜びを再認識しました。

EITAN

ドットコム

今回初めて図書館報の作成に関わらせていただきました。関わったのは、図書館報の表紙と本文の紹介ですが、本文の紹介が特に難しいと感じました。次回の図書館報ではもっと皆さんの興味を引く文章を作成できるよう、本を読んで勉強しようと思います。

k.k

今回初めてこのような原稿を書いたのですが、書けば書くほど自分の文章に納得いかず提出するまで多くの時間を費やすってしまいました。次に書く際はもっと早く提出できるよう心掛けたいです。ありがとうございました。

いつき

私は図書館報を初めて読んだ時から興味を持っていました。話は変わってしまうのですが、コアラって1日22時間も寝るらしいですよ!テスト中に編集後記を書いてるんで羨ましい限りです…テストが終わったらいい寝るぞ!

S.H

今回、初めて図書館報に携わらせていただきました。本の紹介の原稿は、試行錯誤しながらとても楽しく書くことができました。もっと読みたいと思ってもらえるような紹介文を書けるように精進していきたいです。

ちー



大阪経済大学図書館

2023年10月1日発行

〒533-8533 大阪市東淀川区大隅2丁目2-8

Tel.06-6328-2431(代表) <https://www.osaka-ue.ac.jp/research/library/>

